

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2018年4月24日

ソトに閉じて、ウチから開く、まちの家 エムジェイ フレーム エルシー 「MJ FRAME LC」を発売

- 50周年記念の新シリーズ「MJ FRAME」の第2弾となる都市型モデル
- 採光や通風を確保しながらも外部の視線を遮るために中庭を配置
- 大開口・大空間と高耐震を両立する「MJ 開口フレーム」を採用

ミサワホーム株式会社(代表取締役社長執行役員 磯貝匡志)は、耐震木造住宅「MJ Wood」ブランドで「MJ 開口フレーム」を採用した「MJ FRAME」シリーズに、都市部においても快適な住環境を実現する中庭配置モデル「MJ FRAME LC」をラインアップし、本日、全国(沖縄県を除く)で発売します。

少子高齢化による社会構造の変化を受けて、国や自治体は、生活に必要な機能を街の中心部に集めるコンパクトシティ構想を推進しているほか、共働き世帯の増加による住まいの都心回帰といったトレンドから、都市部での住宅ニーズが増加傾向にあります。

都市部における住まいづくりは、敷地が限られ、隣地や道路との距離が近いケースが多いため、採光や通風を確保しながらも、上手に外部の視線をさえぎる工夫が必要です。

このたび発売する「MJ FRAME LC」は、自然(Light&wind)と庭(Court)をテーマにした、中庭を配置するモデルです。中庭を設けて建物をコの字型にすることで、北側に位置する居室にも、採光や通風を確保でき、住まい全体を明るく開放的な空間にします。さらに、南面のバルコニーは、あえて屋根をかけずに中庭まで光を取り込めるようにすることで、風の流れを生み出し、室内への通風を促します。また、道路面からの視線に対しては、目線の高さを壁にし、上部と下部に横長の窓を配置することで、視線を遮りながら採光・通風を確保します。

今回、採光・通風とプライバシーの確保の両立を可能としているのが、「MJ 開口フレーム」です。MJ 開口フレームは開口部に取り付けることが可能で、大開口・大空間と高耐震の両立を実現する強固な木製フレームです。取り付け箇所は、耐力壁として設計が可能で、最大有効開口幅は約5.7mを実現します。当モデルでは、中庭を囲む1、2階の開口部分などに採用し、自然を感じながら暮らせる都市の住まいを実現しています。

ミサワホームは今後も「暮らしのフレームを広げよう」をコンセプトに展開する「MJ FRAME」シリーズを積極的に展開し、新たな生活提案によって、より良い居住空間の実現に寄与していく考えです。



外観イメージ



MJ フレーム使用箇所



内観イメージ

■モデルの概要

モデル名：MJ FRAME LC

構造・工法：耐震木造住宅「MJ Wood」

設計：自由設計（東西反転を含むモデル8プランあり）

発売日：2018年4月24日

販売エリア：全国（沖縄県を除く）

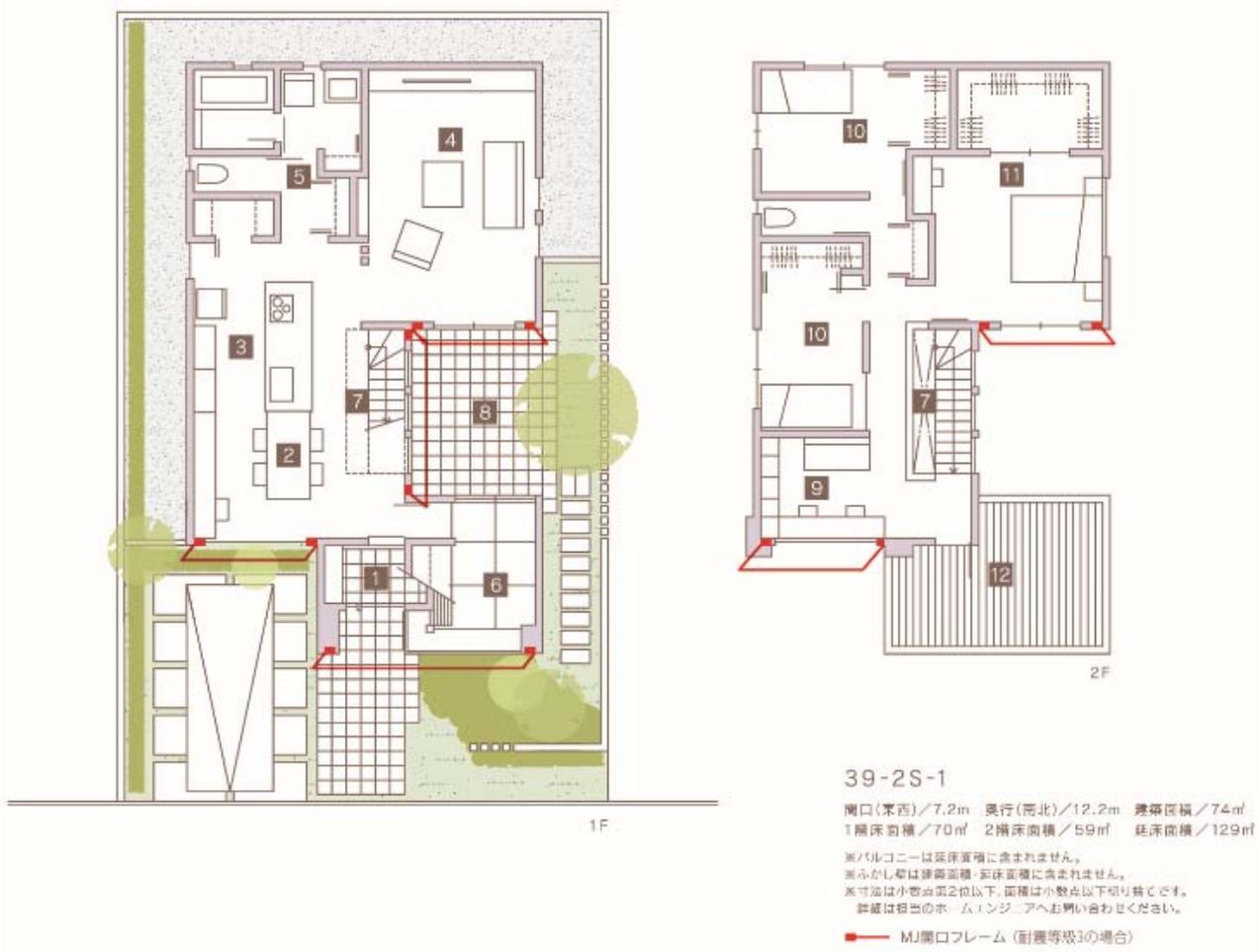
以上

この件に関する問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課 奥本博之

TEL：03-3349-8088／FAX：03-5381-7838

E-mail：Hiroyuki_Okumoto@home.misawa.co.jp



1 | 玄関

LDKを広く感じられるよう、あえてコンパクトに設計した玄関。和室吊収納の下のスペースは、玄関側の土間収納に使えます。

4 | リビング

ダイニング・キッチンとつながりながらも、ほどよい距離のある設計。中庭の景色を楽しみながら、くつろぎの時間を過ごせます。

7 | 吹き抜け

中庭に面したスペースに階段を設け、吹き抜け空間としました。住まい全体につながりをもたらす、明るくて開放的な設計です。

10 | 子ども部屋

ほどよいサイズで落ち着ける空間。マルチスペースとの併用で使えるスペースが広がり、目的によって使い分けができます。

2 | ダイニング

中庭から陽射しがたっぷり降り注ぐ明るい空間。ご家族で自然を眺めながらゆったりと食事を楽しむことができます。

5 | 水まわり

洗面所・浴室・トイレは、キッチンから連続している水まわり集中設計。大容量の収納スペースによって家事効率もあがります。

8 | 中庭

住まいに光と風をもたらす、ちょうどよいスケールの中庭を設計。憩いのスペースとなる、ご家族のもうひとつのリビングです。

11 | 主室

北側に位置しながら、中庭のある南面から光を探り込める明るい空間。クローゼットにはご夫婦の衣類をたくさん収納できます。

3 | キッチン

室内の視線・動線が交わる、暮らしの中心です。オープンタイプだからご家族がどこにいても気配を感じながら料理できます。

6 | 和室

ほかの部屋から独立して、多目的に活用できる離れの居室。南側の地窓から外に視線が抜けて、空間の広がりが感じられます。

9 | マルチスペース

勉強や家事など多目的に利用できる空間。それぞれ気ままに過ごしていても、お互いの気配を感じられて一体感が生まれます。

12 | ルーフバルコニー

まちの空を堪能する空間。通りに面する南側を屋根のないバルコニーとすることで、中庭に十分な採光と通風を確保できます。